

日本社会教育学会・韓国平生教育学会

第17回日韓学術交流研究大会概要 <二次案内>

第17回日韓学術交流研究大会が、今年5月に韓国の釜山大学校で開催されます。本大会では、「超高齢社会における韓国と日本の高齢者教育の課題と展望」というテーマのもと、日韓両国の研究者および実践家が集い、有意義な議論を行う予定です。詳細は以下の通りです。多くの皆様のご関心とご参加をお待ちしております。

1. 日時

2026年5月23日（土）9:00～18:00

※5月22日（金）14:00～17:00：釜山地域の高齢者教育機関見学

2. 開催場所

韓国・釜山大学校

〒46241 大韓民国 釜山広域市 金井区 釜山大学路 63 番街 2 (2 Busandaehak-ro 63beon-gil, Geumjeong-gu, Busan, 韓国)

3. テーマ

「超高齢社会における韓国と日本の高齢者教育の課題と展望」

4. 開催方法：対面・オンライン併用（ハイフレックス方式）

5. 参加申込方法：下記、グーグルフォームからのお申し込みとなります。申込締切は、現地参加の場合は、5月3日（日）、オンライン参加は申込締切が、5月15日（金）となりますのでご注意ください。

<https://forms.gle/VqPdzXWhExC74REC8>

6. 参加費

・現地参加の場合：5万ウォン（約5,500円）（参加費には、23日のお昼と懇親会費が含まれます）、渡航費及び宿泊代は各自負担。

・オンライン参加の場合：無料

7. スケジュール

【1日目】見学：釜山地域の高齢者教育機関訪問

日時：5月22日（金）14:00～17:00

【2日目】日韓学術交流研究大会

日時：2026年5月23日（土）9:00～18:00（終了後 懇親夕食会）

会場：釜山大学校

プログラム（案）※日韓逐次通訳で進行

時間	発表題目	発表者
9:00-	受付	
	開会	
9:20-	両国学会長挨拶	岡幸江（日本社会教育学会会長・九州大学）
		イ・ジヘ（韓国平生教育学会会長・翰林大学）
セッション I		
9:40-	老年期学習に関する理論的探究：process, transition & variation —釜山大学 Second Life Academy に関する一考察—	イ・ビョンジュン（釜山大学 教授） ウィ・ミナ（韓国海洋大学 契約教授）
10:25-	日本における高齢者教育の制度と実践の歴史的展開	久保田 治助（早稲田大学 教授）
11:10-	討論者	姜 大仲（ソウル大学 教授）
11:30-	全体討論	
11:50-	昼食	
セッション II		
13:20-	実践共同体としての第三期人生大学 —ウィレ人生学校の事例を中心に—	李 ロミ（韓国放送通信大学 教授） 崔 一先（慶熙大学 教授）
14:05-	高齢者学習支援をめぐる課題と展望：大阪府 高齢者大学校での取り組みを中心に	堀 薫夫（大阪教育大学 名誉教授）

14:50-	討論者	全 水鏡 (南ソウル大学 教授/ 韓国老年教育学会 会長)
15:10-	全体討論	
15:30-	休憩	
セッション III		
15:50-	生涯現役社会の実現に向けた韓国の先導的高 齢者教育—ソウル市の事例を中心に—	姜小浪 朴洙泳 金知炫 (ソウル 市 50 プラス財団 研究委員)
16:35-	市民大学を通じた高齢者ボランティアの醸成	齊藤 ゆか (神奈川大学 教授)
17:20-	討論者	和田 悠 (立教大学 教授)
17:40-	全体討論	
18:00-	閉会	

8. 宿泊情報

この度の大会に関連し、韓国側より宿泊に関するご案内をいただきましたのでお知らせいたします。

会場である釜山大学校の「上南 (サンナム) 国際会館」には宿泊施設が併設されており、2人1室で複数の部屋の利用が可能とのことです。1室あたりの料金は10万ウォン未満とのことです。2名でご宿泊の場合は費用を分担することで比較的安価にご利用いただけます(朝食提供なし)。

施設の詳細につきましては、下記のページをご参照ください。

https://maps.app.goo.gl/Vo5aAdJDGx8zzGv7A?g_st=akt

上南国際会館での宿泊をご希望の方は、部屋の調整のため、4月18日(土)までに呉世蓮 (saeyeon@kanto-gakuin.ac.jp) までご連絡ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

9. 本件担当：

国際交流担当理事 呉世蓮 (関東学院大学) 秦範子 (都留文科大学)

国際交流担当幹事 金亨善 (中央大学)